

バスターズ通信 Vol.2



令和元年5月26日(日)

2回目の5月26日は、栗原市で最高気温が32.8℃の真夏日にも拘らず、25人の参加です。築館高校の生徒や仙台ECO動物海洋専門学校が活動しました。日差しは強いものの、沼の水位6.6m、水温21.8℃と活動するには心地良い状況でした。定置網に47cmのブラックバスと4.3cmと3.7cmのブルーギルとが掛かっていました。人工産卵床の1カ所で産卵と3カ所で掘り跡とが見つかりました。また、今回は確認できなかったブラックバスの稚魚が、三角網で多数獲れました。その外、アイカゴにはヘラブナ、ナマズ、ウナギが、定置網にはタモロコ、モツゴ、ヌマチチブ、チュウゴクシジエビ、ヌマエビ、タイリクバラタナゴ、モクズガニなどが掛かっていました。



定置網に掛かった大量の魚たちがピチピチ暴れます



フナを手に思わず「獲ったー」



3年生も大いに活躍、フナを上手に持ち上げます



アイカゴに立派なサイズのウナギをヌルヌルしながら手づかみする生徒



50cm弱のライギョや手のひら大のモクズガニも定置網に



定置網で捕獲したブラックバス47cmを手にする専門学校生

次回のバスターズは6月2日(日)です。
ぜひ、ご参加ください。

